

姫路市立大塩小学校 生徒感想

●楽しかった!!見出しは絶対必要。書き方を間違えると勘違いされてしまうこともあるからしっかりみだしは、考えないといけない。見出しは字の色や型が重要だということが分かった！また新聞を見たときには、見出しをいろいろ見てみたい。

●意味がわかりやすい。

●文章がわかりやすかった。

●見出しはとても大切だと言うことが分かった。見出しをしっかり分かりやすく書かないとかんちがいしてしまうと言うことが分かった。

●分かったことは、見出しがなかったら読みたくなるから。見出しだけでなく字の大きさや、色、形なども工夫があったことが、分かった。新聞を作るのが難しいことが、分かった。見出しを作るのが楽しかった。

●見出しが新聞にとってはとても大事だということがわかった。見出しは、数字など具体的に書く。色、字の形なども見出しの大切な1つということが分かった。見出しを作る人によって、書き方がちがう。見出しの書き方がちがうと、読む人に誤解されちゃうかもしれないから見出しは、しっかり書くということが分かった。これから、新聞を読むときは、見出しをみて、読みたい記事なのか、判断していきたいです！今日の授業楽しかったです。宿題の見出しを考えるのも、たのしかったです。

●いろいろわかった。

●詳しく書かないとかんちがいする人がいるから詳しく書かないといけない。字は、太く書いたほうが細い字より太いほうがいい。いろをつけたほうがきせつをかんじられる。色々わかった。

●見出しは、大きさや色、形も大事だとわかった。見出しは、数字などの、具体的な言葉も使うとわかった。見出しがないだけですごく違うとわかった。見出しは、究極の要約だとわかった。みだしは、自分の言葉で書いて、興味関心をひくとわかった。見出しは、自分のお気に入りの言葉で書くとわかった。見出しは、記事に必ずついているとわかった。

●見出しは、ないとごかいされてしまう。見出しは、分かりやすく短い言葉でかく。見出しがあると読みたくなる。数字は具体的に書く。字の大きさや色・形を工夫する。自分だけの言葉で書く。見出しは、人によって書き方が違う。大きなニュースにかんけいするたいせつなことも書く。見だしは、きょうみかんしんを引く。きせつにあわせてじのいろをかえてもいい。

●文章がわかりやすいし 知ることがわかりやすい。

●見出しは、形、色が大切。数字などぐたいてきにかくことが大切。みだしがあればわかりやすくなるしよみたくなる。

●見出しは、究極の要約だということがわかった。みだしがないとなにをかいているかがわからないけど、みだしがあるとどういう文かがわかるからみだしは、だいじだとおもった。字の形や色をふいんきでかえるということがわかった。見出しがあると読みたくなるということがわかった。数字など具体的に書くといいということがわかった。自分だけの言葉でかくといいということがわかった。

●新聞には、見出し、写真が必要だとわかった。見出しがないと新聞を読む気にならないけど、逆に新聞に見出しがあつたら読みやすいことがわかった。これからも、新聞を読みたい。いろんな新聞のお話があつて楽しかった。今日教わったことを、家族に教えてあげたい。おじいちゃんが新聞をよく読むから、おじいちゃんに見出しのことを教えてあげたい。

●見出しはめっちゃクチャ大事。結婚発表するときに相手が誰かわからんから見出しは必要。見出しで興味関心を引く。自分だけの言葉で書く数字など、具体的に書く。字の大きさ・形・色も工夫写真に合わせて字の形を変える。鎌倉の写真だったらなかが温かいから色を寒色より暖色のほうがじっくりるから写真に合わせて寒色か暖色かを分ける。WATER だったら赤色だったら熱い水と勘違いするから。桜も寒色より赤ピンクとかのほうがじっくりるから。世の中で起きる森羅万象するのが新聞。写真がもし動物だったらその様子とかを書く。見出しは新聞を読む人の読む気を変えるからみだしはなかったら読む人の読む気を失せるから見出しはないといけない。

●神戸しんぶんを作っている人のはなしを聞いていろんなことが、分かって例えば見出しだけでなく字の大きさやいろや形などをくふうすることが、分かってしんぶんを作るのは、難しいことが、わかった。

●見出しは大事だと思った。見出しは色や形字の太さが大事。新聞はみ出しがなければ、ないようがよくわからない。見出し作りは言いたいことを短い言葉でまとめたものだわかった。数字など具体的に書くと、いみがわかりやすい。

●見出しがすごく大事ということがわかりました。新聞のみだしをつくるのがすごく難しいことがよくわかりました。みだしがないと何を紹介したいのかがよくわからないとゆうことがわかりました。見出しは色々な工夫がされていることがわかりました。見出しづくりがたのしかったです！！みだしは、なにかつたえたいことにかかわっているとおもいました。見出しのおかげで新聞を見たいひとがふえているとおもいました。

●見出しは、形や色、大きさも大事だとわかった。見出しは、数字などの、具体的な、言葉も使うとわかった。見出しは、色を変えるだけで、見る感じが変わるとわかった。新聞の記事には、必ず見出しがあるとわかった。

●見出しが大切だとおもった。見出しを作って楽しかった。見出しがないとわからないってわかった。見出しはすごいと思った。見出しがあると新聞が見やすい。見出しがあると小さい文字でよみやすい。見出しがあると新聞の記事がわかりやすいなと思いました。いろんなことに興味をわくとおもいました。もっと見出しを知りたいと思いました。いろんな見出しをみてみたいと思いました。

●見出しは大事だと思った。見出しは色や形を工夫しあなければならない。

●見出しがなかったら文章をよんでもわからないと、わかった。見出しは、だいじだとわかった。色や形も雰囲気を変えるということがわかったもっと見出しのことが知りたい。数字などぐたいてきにかくといいということがわかった。

●見出しが、大事なことがわかった。字の大きさ・色・形色々工夫していた。大きいニュースにかんけいする大切なことも書く事がわかった。見出し考えるのが、楽しかった。見出しがなかったら、よんでいる人がさいごまでよまないといけないから、みだしは、たいせつなことが分かった。数字など、ぐたいたに書く事がわかった。

●字は、ふといほうが細い字より良い。色を付けたほうがきせつを感じる。色々わかった。

●見出しがあると読んでみたくなるし、見出しがないと、読まないと分からないから、見出しは、とても大切なものだと思います。他にも、

- ・見出しで、興味関心をひく。
- ・自分だけの、言葉で書く。
- ・数字など、具体的に書く。
- ・字の大きさ、色、形も工夫。

新聞は読むだけだと思っていたけど、新聞に見出しというものがあるということが初めて分かりました。これからは見出しを見つけながら、新聞を読みたいです。「記事の見出しを作ろう」という、授業が、たのしかったです。

●みだしのことがくわしくしなかったけどあのじゅぎょうでみだしのことがわかるようになった。 みだしがないとよまないとわからない。 みだしはおおきさやいろもじすうもくふういる。

●見出しが大切とわかった。いろんなことがわかった。色形が大事。

●みだしにはかたちや、いろなどがたいせつ。みだしがあればわかりやすいしよみたくなるということがわかった。しんぶんをよむといいということがわかった。もっと色々な新聞の見出しを知りたいと思いました。

●見出しは、大切だと思いました。しんぶんは、自分が好きな言葉を書いていい。新聞は、いろんなことがわかるとゆうことをしりました。しんぶんのじゅぎょうはたのしんだなとおもいました。

●新聞には、見出し、写真が必要だとわかった。見出しだけだったら、読む気がなくなるし、ぎゃくに写真だけだったら何を説明してるのかよく分からないからわたしはみだしと、写真があったほうが分かりやすいと分かった。家族に今日教わったことを教えてあげたい。

●新聞には、見出し、写真がひつようだとわかった。見出しだけだったら読むきなくなるし、ぎゃくに絵だけだったら何をせつめいしているのか分からないから私は、見出しと絵があったほうがいいと思いました。おじいちゃんとおばあちゃんが、よく新聞を読んでいるから見出しのことを教えてあげたい。

●見出しがどれだけひつようかわかった。絵に合う字のいろもたいせつということがわかった。見出しがあるとよむきになるしわかりやすくなるということがわかった。あとみんながわかりやすくなる。

●楽しかった!! 見出しがあることで新聞を読む気になる人もいるから見出しは絶対必要。見出しがわかりにくかったら何が伝えたいことなのかわからない、反対に見出しがわかりやすくて短いと、伝えたいことがなにかわかりやすいから、みだしは短くてわかりやすいほうがいい。書き方が変わってしまうと誤解されてしまうこともあるからしっかり見出しは考えないといけない。ふだん普通に読んでいる新聞の見出しはとても工夫されていて、みんなが新聞を読みやすいようにしてくれている。教えてもらったことを使ってまたいっぱい新聞を書いてみたい!!新聞は、大きなニュースに関係することもしっかり書かなきゃいけない。みだしは、自分の言葉で書くことも大事!記事にあったけどカピバラの気持ちのようなものもこくといい。見出しのしたにちょっと関係することでも新聞に大事なところだということがわかった。見出しで興味を引く事ができるので見出しがあると色々なことができる。もっと新聞について調べたりいろんなことを知りたい。

●いろんな新聞がある。いろいろなことがわかって楽しかった。見出しは大事なんだとわかった。

●しんぶんのことがわかってたのしかった。

●しんぶんをつくるのがどんだけたいへんかわかった。

●いろいろなことがわかった。

●新聞見出しのことが詳しくしれて嬉しかった。

- 新聞が、どんだけ人の感情を読み取ることが、どんだけ大切かが分かった。
- たくさん教えてもらったからよく、分かった。
- 新聞のみだしは、数字も大事なのがわかった。
- ひょうしらがたのしかったです！
- 新聞の理由を考えるやつとかをするのが楽しかった。トルコ地震のしんど7・5だったのがわかった。
- いろんなじしんやだれがどんなことをしたのか分かった。
- 新聞というのは簡単にできるんだ。
- 楽しく新聞の見出しの授業が、できました。ありがとうございました。
- 地震のことがよく分かった。新聞の大切さがよく分かった。新聞は見出しがないと見て貰えない。
- 見出しの付け方がよくわかりました。知ってるニュースもあって楽しかったです。
- トルコ・シリアで大地震がおきたなんてしらなかった。いろいろわかったからたのしかった。
- いろいろわかった。
- みだしが大切な事が分かった。
- いろいろな見出しを考えることが分かった。見出しを考えて理由をいうのがたのしかった。
- じしんでししゃがでてその中におやとかもなくなっていることがわかった。
- 記事の書き方がわかった。教えてくれてありがとう。
- トルコの地震のことなどよくわかった。
- 見出しをかかないと分かりにくいことがあるんだなと思った。

●はんで見出しを決めるのが楽しかったです。見出しはなかったほうとあったほうやったらあったほうのほう
うがよみたくなるんだなと思った。

●とっても、楽しかったです。新聞記事のことがとってもわかりました。新聞を、読むことや、タイトル、を考
えるのが、とっても、好きになりました。タイトルは、色や、形によって全然読みやすさや、見ることが、ぜん
ぜん違うことを初めて知りました。これから、新聞を読んだり(見たり)するときに文字の大きさや形を見て、
何が違うのかを、考えて、しようとおもいます。新聞を見ているときに新聞を作ったりタイトルを考えるの
は、とっても難しいんだな～と思いました。新聞のことをはっぴょうするとき、とっても楽しかったです。新聞
のことを、毎日じっくり見たり考えたりしようと思います。タイトルだけでも作るのが、とっても難しくて新聞ぜ
んたいをつくるのは、もっと難しんだな～と思いました。また、新聞のタイトルを考えてみたいな～とおもい
ました。新聞をさいしょから作ってみたいなと思いました。家でも新聞のタイトルを考えてみようと思います。
文字の形(つづけ字)色に気をつけてタイトルをたくさん書きたいな～とおもいました。新聞ことがすごくわ
かってとってもうれしい気持ちに、なりました。

●きじのかきかたがわかった。おしえてくれてありがとう。

●タイトルがどんだけ大切なのがわかった。言い方がすごく分かりやすかった。とちゅうで歌とかがでて楽
しかった。

●いろいろな見出しが知れてとてもたのしかったです。見出しを考えることがとても楽しくてすごくいろ
んな見出しを考えられてとてもたのしかったです。見出しを入れないとたくさんある小さい文字を読むこと
になって大変なので見出しがあると便利だなとおもいました。

●記事の見出しを作ることが楽しかったよ—————！！！！

●全部おもしろかった。見出しは、ひとめで新聞を読ませるようにするのがわかった。本物の新聞でどれが
1番かきめて、なぜそれを決めたのが楽しかった。